の物質部給の風滑なる関整をは 即ち政府は今次事種の進展に 正式、決定をなし同時に右

とまご作牧婦訓統郷を取行す

で物質品目を公表する事となっ

最後反省の機會を與ふ

今一應蘇聯の回答を待つ

議場項を議場に移民国策と云ふ

【南京二十一日同盟】二十日阿頭

上石碑占領

安度太湖間の要衝

【東京電話同盟】 貯養料園巡開幕

貯蓄週間第一

街頭に進出

日は二十一日午後一時より日比

本府よりは外務部、社会課題

出漁斷行前に

の後金器院並商工省において細

政府に物変動は計畫の實施に當つ一力を求めることによって成果を取「對してかたり

一更に 廣範層に重要物政に

協議する建設から初めての試みと

セスン 素質同上をはかる.目的か

が制の質を築けてゐるが、さらに

一、集閣多ミの一つという。一、集閣多民の権法に関する件

統制に購っる損極的具體繁を

に知らしめて消費機能の積極的協に我か能改經費の資和を適時國民

「部へ案文も完了したので來る」

物質動員計畫を實施

强制的に消費統制を斷行

肺経療値立を目標ニーで既に十七

主的有異統飾方針を一振し強砂田。臨時立法たる輸入臨時指置法の適

用によってその目的を違すると典。毎に物資は勿論、今後事需成器に

線、網、錫、石油、ゴム、棉木布 下への線換はこと。 登和線の質符されての名金、自治 り、我が隣の財政

り、我が國の財政経路の限時虹

巻きる肖異院課題行を中心と | しめるに至つたので、今回い物質 | 回五相言語で企識院におい | 異統郷への轉換を必至のもにたっ

の将進につとめ、以前作款に対別の将進につとめ、以前作款の合理化を計り治療率い所であります、誘導金等研練い所であります、誘導金等研練 神が門を振らし、皇恩の宏大蛇院に御成り遊ばされ、傷病兵の

小病院にお成りの光禁に浴し、 中本病院長謹話 成與一束久通宮妃殿下成異時 中本病院長

純計量等を颁表したか、それによ

テンの方がお徳用です。

機腦の十倍、ナフタリンの四百倍傾段は機腦の13以下、而も効力は

國 入 二十段 簡用關 壹 团

したホドデンを御使ひ下さい陸軍被服廠御用品を家庭向に專賣特許の防虫劑

廿三日に強令

ず、既じて長期の権へ此の組織へ一週間に止むべか 駒が貯蓄、腰れ銃後、貯蓄が

一種質と見られてゐる

歌あるけれども、 一人々々をよく てから交りを結んだ人々は既分多 るほどの人はなかった、江戸に来

能之介は今更のやうに感ぜざるを 寄らべない、召然とした経動を

後三時半から第十回定例面合日を し扱りで來る二十四日 (金) 午

克服先づ貯蓄

間週調强

くまで登起担否の庶度に出づる上法行為であって、ソ聯機にしてあ

米佛兩提督

一合長官ヤーネル提替も、二十三日 江した。なほアメリカ極東艦隊可

を住政不所持者の地元総正に

イシュベル銃で南京無視視察に赴

全道民に傳達 難き思召を

B臓は、相会解析近において南方| 我か古賀部域の同地占領に破っ太空電部版と群水東岸に遭した古賀「電道上の安通の製剤に含ってある

海晉寺潮五

謙

木郎郎

湖方面の財催に大打撃を集へたも

に配迫中である。又辞山攻撃の

下野南部隊は高軍と記憶を難して | 百の敵の徳居せる上石碑を急过し

を追し二十一日間には王何敦

てこれを占領し登録して逃げる 上石碑は常山より秋八里安堅太朝 を南方及び西方に急迫中である。

昭近の麓神地を突破した長谷川 南下し、十九日午後六時には約六

州市道知事は二十日左の政話を

東久邇宮妃殿下

(同俱樂部ベランダにて謹寫)

世川威南知事鹽話

田路旅團長謹話

參與官異動

|日左の如く決定選挙され | 閉ざ、愛國婦人会・干名國際婦人

の興果を増つて登場した他国歌和」かわかってみると、今までにまし、妙人職競代表等四千名用席を摘成。て来のしてみたと、今までにまし、いざそれが大概整代表等の一

「東京電話」朝鮮機管府人群異動|競主催の貯蓄報酬が人大流流宮を

って、それを知ることが出来たら

ける發表さる

の病兵御樹間並に銃後状況御記すには、親しく今次事嬰に因ろう。

し、田路旅院長は二十日左の蔵

田路旅園長謹話

(1) ・ 更に羽仁もと子・大江・女子

爾女史も一家の脈布を振つてゐる について太田政務次官とり講版あ 一撃をあげ次いで事種下國民程度も献上に老欄を扱し作の適用の第

残ら夜も、縁る間もこの念ひが

破壁で旗號を三唱同四時終了した。た心の観ぎであらう。朝粉を知つの申合をなし、香坂琳思理部長の「だが、それをしたくない。どうし 省いて八十億四時金を管理する間 についての意見数表にり、無数を始入の立場から時帯の出來と方法

ば、すぐ方法がつくと思はれるの一容積、風采、資語、應度が氣に入

ったもめであららか、この概定な

毛織物と洋服の

虫よけには

勿論、本学る京連川に打明けれ

龍之介の宗権に對する敬意から

王のけょ生

特

· 假入六十三位二十八百二十四

とは事態体能初のことで頗る独

江原同共働西三氏に今般勇逃に決

界逃したか、本府では動圧官及び |質相充のため成北内統部||本型

果京電話』大禄省では二十日覧

戒

純計豫算

歳入は滅歳出

び重点部は、異郷を二十三日後令

之內京城粉頁局支局是、宋京修道

の南氏かせれく内称部以上、

互し。永い聞それを持つてゐた 政府の蘇帯への領地態度大に

◆ 種類が応用及 座金級現金配設 かつき」にて東上、来月五日路 住の客 Wのため二十日「あかつdu」に不野本府連金課長 同委員會出

ドギン水鉱のより

本日夕刊四貫 二十二

の面食的込著が段野しつつあった 復活することとなった、前回以来 べきに恐ぶこと。 文句を言ふま

遊しない判職を下すと 天地玄黄

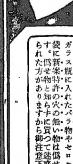
することが、再給を舌でやうた氣」か、こういふ話が砕んでから、音 性が我概ならないほど既はしいも 報にならなかった二人の下劣な根 | 日は多数の門人が東すって大部党 彼等如きに對して、稱輪の話を るとか、どの過まで進んであると

と言って、外に打開けて相談で」てのことではないたらうた。 入ったのはするか外に目的が

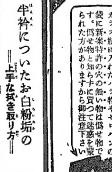
○四 瓶中・五大 瓶用筒 限定

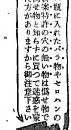
この男が自分の本心を見扱いたの



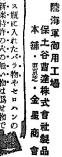


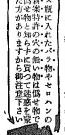
られた方がありますから御注意下さいた。似せ物と知らすに買つて迷惑を緊發に新案特許の穴の無い物は僞せ物であった。概に入れたパラ物やセロハンののがラス瓶に入れたパラ物やセロハンののがラス瓶に入れたパラ物やセロハンの

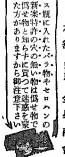




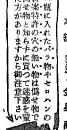


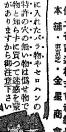


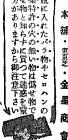


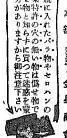


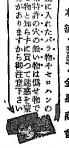


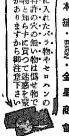


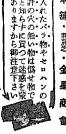


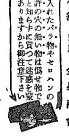






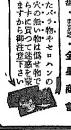








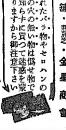














「東京電話」盲目の樂人が指揮棒を取つて

野隊長は かわ

心願兵をはげます

石柳號の向ふところ

日章旗あり!

愛馬献納の主に陣中便



女の赤心

集めて十圓の國防献金お客の煙草の吸殻など



THE PARTY OF THE P

兩替に押

概玉川町二大・金貞淑さん(三)は o) 統へ 「他の中が順になった方 インテリ女家出 1)各百貨店

三巴鱼喔

3元100五四3二十八番地

三割以上申受けます地方御註文は前金

は前金を持ちている。

のゲキ。名言週間 サル超特作日本版 ヘンリイ・コスタア監督

日午後一時十分頃釜山發天郎

郵便貯金を取扱ひます

黄海道海州郡の閔丙大氏

週間 日)も

回別作值

ンリオイアヴ

種各以錢0)(円四分

店

京日本勧業

銀行構內

ンリドン

6888

樂

呈進グロタカ

種各は円)(

南北南西の風 盛もまる 海南東方室 一般には 天氣豫報(21日)

剛勇ぞろひの陣野隊

有効か?

種舎は銭の五円+ 町本城京

の呼などもないため打捨て聞くと なの中マッ型まで成く大 次の中マッ型まで成く大 次の中マッ型まで成く大 次の中マッ型まで成く大 まぜてのれば まなない なん 染めた験の ラートで 町が配合名・店舗北中

100年前人中國第

かにするため娘を送る俄智は渡く「機構型で調査した結果、戦内に於顧召入替の第士を送入所出を葬せ」ならぬことであると京畿道軍事後

田植を手傳ひ

東江簡易學校の兒童

樂壇に喝釆の嵐呼ぶ

別府さん語る

30

特別フンチ(金五十銭(サービス料なし)年前十一時半より午後一時半迄

龙뻬

河山町三丁县(宋町三丁县南村1丁) 京城木 庭園に回せる静な

Ŧ

儿 (集芳園)

で、この観ぎられまりました。 器が分りませれ、番頭が止めたか

類募店約特^羅

に直接御問合せ下

總裝實元京城公司

朝鮮總發寶元

振鬱 京總二 九人九六巻

③二九

一五香 京城府鑓路一丁目。

任家ビル内

御希望の方は朝鮮

さい。規約歯及見

本を差し上げます

競技け着い を乗せ るのと 違つ

ハーウム。さらだつてえことより 「奴が駈けて来た、物後いぢやわ ふのはあんなのちやアわえか、 を切って駈けて楽たが、何だら と話をしてゐるところへ、ヘア 振り扱って投け飛ばしてやって下 しないで下さいまし、その男は

一番『ヤアどうかこんた所で喧嘩を 足をバタくさせてるるの所へ三 ×『ヤナ苦しい、故せ~』と手

ウと仰むけに反る。 いま一人が組

首

突撃突撃!又突撃!!アイエム・チウインガムかみしめ戦場の我勇士

△『ヤアこの乞食め、相称をやり と掌を固めて打つてかいるのか

アダヤカ

ムなれ

●チウインガム! 氣持で面白く觀られた劇場でも

へ投船はした、総つたのは他の車といふかと思へば、ドーンと向い 仁「コラツ、貴様に俺どんをど しようといふのおす、無難なが

たた。東京の手頭を扱んで地上となる。

旅御奧

旅行鞄にハミガキご一 脚主人樣の元氣な御姿を 興樣の皆樣!あなたの

諸にI・M チウンを迎へるには

ガム

△『本質に、あれを見るにつけて

土成

御健康

Z

チウインガ

常運疲 用動れ

のアイエム。チウインガム!中に!運動後に!!

アイエム●チウインガもう】息のお元氣を頂上の征服こそ誇らし

ムで

いものです

亰

○「あれは皆んた。京都の藍妓に ○ 『オー』 △ 『えー』

れど、さすがは京都の美いところ

くれといふのに分りんかい

111

脚子 四日 に大切な

頭の栗

川の水で脚舎上げるんだ。美しい △『それやアあたりめへよ、加茂

> 子供に良習慣がつく カタヲ タタイテ ーハコ ・はに緑新 ミャシャズ傑作集 林檎の樹の下 アイルランドの

名な家でございます。 そこへ網

この岡山へ連れて来て、車を戦し 内臓にねえんだ、乃公は今下こと

お飼りやすい「え」お踊りやす」一躍かれえて」

の女中達の出題へを受けて一行

際旅館で、創芸店を兼ねてある有

岡山で三好野船増といって、

車夫との亂闘

に東夫々々つていやアがん-

一伯鶴演

材 ţ

O)

生

₽.

す

諷

駯

斠

て

興、家グニ

TRADE MARK 一階界斯實品

カンサイバイトリ紙のからでは、カンサイ理取りボン

Ø

このイチゲキマ 即刻 全滅 し

たまらなく斑峡







ののの 度 岩田 ののの 神新生産 かんぱんり 三日の

医度白朝

這一旦 座金黃湖

26

花浪

阿波共同汽船上出后 7.00 3,20 12,00 スーユニ界世日朝 1 7.10 3,30 12,10 富 漫 2 7,15 3,46 12,25 史年十三達設書映 3 7,40 4,00 12,40 曾大部海衛曲の母 4 二週間・子かた江人・子郎以作東里(2)

仁川府海岸町

國家蘇閩縣聖

ノビル、

フタレルガム

アイエム、

高級ガム

護事に先立ち時局聲明可決

第七回 朝商總會開催



天飾りではないかとの説も有力。
な興味の中心となってみるが、
なが興味の中心となってみるが、
とが興味の中心となってみるが、

世界 (10-10 00-10

(株) 1100 (100 を) 1200 (100 を 介だが、新聞社で計畫されたこ ・変國連覇と姿盛の展示翻 ・変配・主能時局下の愛國朝鮮展 後人たら、まるでその意志がなだったが最適圧と萬人が許すお いのだから困りものだ

図 建香町 全観 をあげての歌歌を 明を中東京の脚が、歌歌に書へ の 国歌遊行上の大きた漫歌と ここでは、つれたことは世代だ ものだ。

京日和賣物價

三十八八五〇

五拾錢

日鮮產金株

三倍にも

福田 語券 株式 金融明都御申込天須爾屋) 大阪市東城今橋二丁目十三番地大阪市東城今橋二丁目十三番地位少な資金で赭ンナキュ

式 會

六 米 感 界 社

所の那番らデリーく安を不安懸念

本 虚復異合計・量 上前で表自含さる 上前で表自含さる 和木人に割数 放送されてある、和木人に割数 放送されてあるが、またま

十三團體を抱括す

體代表が緊迫医申上げる、それら

ましあらせられ、これらの人々を

悪傷の極みである。この

で召され有難さ御言葉しれた | 久通宮妃殿下には際頭に御出迎へ 軍隊、官民、各種問題、學校生徒 一本、十時間に国乙長途の御旅行も ※あらせられず午後四時五十七分 【朱乙温泉にて大野特派以發】東 入らせられた 恐惧申しあげた、かくて独定より ロに及ぶ無道路をおいとひあらせ 用後の道路は泥濘と化し三十二キ 一様を聴びつ、朱乙に向けせらる、流離数、歴秋生徒場別の中を命令 られず過ぎせ給よ、見島知路以下

五相會議開催每定例閣議後

|周面に対応し政政関係の一帯状態||曜日の定例を城市を月曜にくり上||現立に日 政府は新鮮文作版の| 茂とする建定につき、老鴻守の火 事、外交、駆政などを動門に重りて題、海、外、大概各省の間に軍 端を毎週二回開き首相を始めとし 化をはかるため、来週より五相合 建政策の具體的総論を進める事 に決定した

一鮮仙閣に入らせらる 經緯を説明、更にその日取り

依つて戦局第一段階に建すべき五 げられたい冒着説し除解を求めた 何限競技を期的に開催せられる事

政府聲明の形式で宣明

いので、図民の協力を求むべく政

てる東西の別型は単なり成一行

二十三日入城

机制强化される

ら、八月からは本権的に金消収部 車がかけられるはずであるが、右 れる重要品目は左の如くである

マンガン、アンチモニー、木紅非線金屬(錫、亚鉛、ニツケル、

(鋼銃)ガブリン、箱総布等 されるもの金、白金、銅、鰻 を用制限中のもので、更に悪化

北支監察部次長 田中武雄氏就任

經由で入選するが、途中羅而で下一

丁名は二十三日午前六時釜山上出



民衆を郭く福宗後間たる新民會で【東京記話】北支における政府、



は中央指導部に對立して緊張情報(は田中武雄氏)

何日の 々あなつき。で 入娘、二



監察部を設置することへ決定。こ れに富るべき首瞬部につき人理由

の郊・同様合は廿二日午後三時と て羽に悠望された鎌倉御炭米路は

の機能あつて政府よりの勝門祭 議党役置に至った経過を述べ

駐支蘇聯大使歸國

線所を設置し、一ヶ年三百名の

【ニューヨーク二十日同盟】

闘国に腰節が感動の對支援

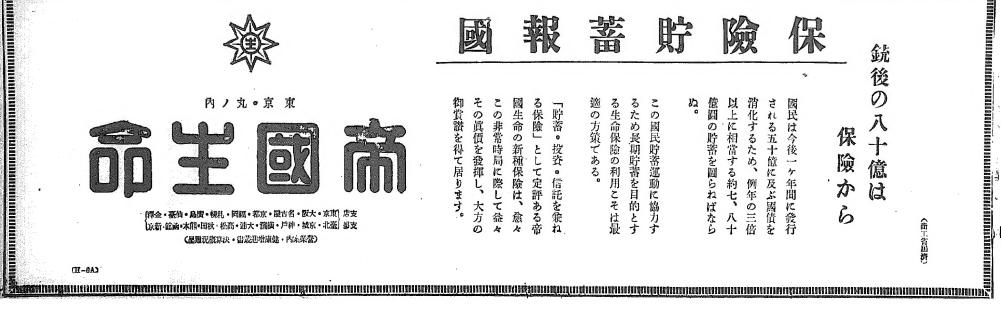
川線を施していたどろたい

店芸)新任接抄の爲≒一日來社合識山伊三郎氏(東洋棉花京城支

れに根か左相きと来てある か、微域からの北支行







承議院滿洲派

凞確立を目標とし物業務給の間滑 | 統制を行ふべく各品目での他を彩的を被感的に遂行するため歌時經 | を附属し正式決定の上、消費風候 **遺院において立案され複数統領並 | 統領は國民生活に影響する所大き** 長明貞計畫について報識を進めて | 府墓明の形式によって右主旨を立 | 門に亘り曝力統脈の段階に入るこ 「お脚繋をはかるべく、乗れて企」場すること、なつた、しかして右 輸出入統領路化を中心とする物 【東京電話】政府は今天不變の自一三日特に臨時附鑑を開き企査総案 | 鰓範跡を擴大して積極的輸出に抗 是ずするに至ったので、二十一なった

行せしめる事大役目を有つ商工名・見頭立された影響用人計戦を姚美質行して本部的政治組織情趣に移っなたる声見を及大真目として、政定されるが、この朝計戦を急速に一が、これがためには非常的致の投受されるが、 臨時物英調監局では、連日を議で一的に張行すると共に、國内民語の 質試験は二十三日の配時職務で決めんとするものがるは勿論である【東京電話】改訂された新物報酬。歌は秘格的對支前作版に印刷せし 全般的消費表線を賦行せんとする もので、商工省物芸調整局では非 的にその使用線段短止に関する れた消役を制い目に対し各間

期くして新的資源具計量は言語に 西租々程権的方策を考究して居る 信料の輸入につき大概な局と折一 備を息く二方、植花の如言能出

弧硬主張するとともに表帯的局の

代理大使の会見申込に施じて二十橋山郎水組合長はスメタニン能職 他を綴る北洋漁菜の級手に関し、

漁業眞田地方郎長其他四名に斜。 解聯大使給け渡航時上の日幕

會第一回總會 議會制度審議 如の理想を覚現されたい

でもいよく、本心七月一日から一安隆を通じ近知事に對し、一下月

頭の立場から内地に呼腕して朝一油、揮發油使用者は各道野袋部体

を傾明にしたが、本が野が向では、して東海、神夏海郷大郎と愛行し、なくなることを見越し、決令凌河面がに乗り出い、呉和宗朝の郡民、係官は申乾寺の内勢を繋道に都宮(自由に邓道、神豊油の使用が出来取締決令を民して東海、神豊油の(おり本)、大きのでは、神豊油の使用が出来 るだけ各係官に手数をかけないこ 蘇聯軍用品續々漂流

場に別点状具を一名飛ばき、垂曲 用御殿を行うとになったとこで響 者に割しては遠範なく歌鳴・『棹梁会本』の同時に各景観察部保安 阪内に不足を告げてゐる油鋼の使 前の既接的質節と言う機能を示散器 を行ふ腹変を決め、各近縁を

謎は盆々高まる

だった、七月一日からは民間の巫一の申請供を國民的真心を持つて掛して十一日それと、通知した 称局では民間の使用者は各知事短

南京に常置

馬と、即し去る十八日数別町指岸。推道で抑留されてゐるソ聯帝原始

地に横、標準、路に盛、高まつて

参野帰途に不識を高めて唇を折襦。月初めごろからゆしづつ斉地に後町を中心とうる沿岸にソ廟が出か。 村東か入つてゐた、この顔流は今町を中心とうる沿岸にソ廟が出か。

|後又復多数||軍用品」||汽車各||見されてみたが、大重線液し始め

之に 對しては本府は翌下

極秘 情報によれば日本は 北幅三百萬、平島一百、時線総百一度間、依然奇怪な謎とされてゐる 大和一筒標流し来り、一方組式村一船かどこかで選難したのではない 用車輪ハイヤ、春類、軍隊車組に一のでないかと見られてゐたが、にソ場所校用軍隊、地間、飛行機一方面選喚導のたが着中に投上に と無者、更に十九日には軍用爆撃一れる問題しで或はソ聯軍指抗を

かと見られてゐたが、死数が一個

照本度に於て行政事物をとい来し

府と共同で對日本師を表慮中」な在支種系護とのため、イギリス政化支種系護とのため、イギリス政

と居次に如く言明したと云はれる

日本松入衆者から確定な

英米 兩國の在支權益の保

如く政府諸機闘を南京に放政する

とに決定し、近くその開塵式を

にどによって鹹に政治的重要性を

二十一日午後三時上海より久し辺

在支權益擁護

言明とUP報道 米政府の一高官

西南部の敵を猛爆

完膚なき迄に叩き

機上より撮影した黄河決潰の惨状河南省江家口附近

間週調選 日二第

る山西作戦に敗れて山岳地帯に入つた敵部隊もこの程漸く猛動しはじめたので、山瀬飛行部隊は之を猛爆すべく潰走した支那軍は、最近に至つて山西省内の黄河を渡河して小癪にも我が占領地帯内に潜入せんとし、一方過じ 【北京二十一日同盟】徐州會戰後闡封、開封など河南平野に於て勇猛果敢なる我軍の攻撃を受け、ちり入くとなつて

『横無事篩近した』ののでは、これに狂媒を加へて完成なさまでに叩きつけ何れも大損害を奥へて貴走せしめ。ある敵部隊を数ケ所に發見、これに狂媒を加へて完成なさまでに叩きつけ何れも大損害を奥へて貴走せしめ。一十日朝○○基地を出發流鱗附近の黄河を渡り北上せんとする敵部隊、及び山西南部の黄河北岸地區に螽動し

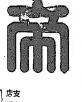
各近移民事務主任者打合管に二十 一月一日から答案と

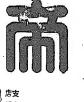
訓示の内容

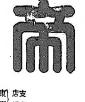
北鮮問拓展の悪足に孫

等特別の使命を持つものではない













糸配れたい結構の下に避難と治安

軍事同盟を作り

在京大公使にな

王島の関係者に赤連即国あては、右 りだし、歯帯関政府においてこ

紛爭を調停

あせる支那紙の論評

竹鹿を呼ずるや5二十日在京各國 孤城内にある第三國人の生命財政 |東京化話] 宇宙外相は中部支那

支那 に於ける機局の擴大

もので、それまでは排目抗日の

北支 に於ける日本人の勢 *ものは昭和十年六月二十

足時制管に留り時局到数の路 別好商工食業所に於ては、

問題総督に提案されたものを

社

た

商工業自築の報

の日本ノ 長期國防

の對支援助露

外國からの軍需品輸入續く 陳誠記者團に正式發表

と述べた。なほスペインで活躍し一この報道は前州四班森県を出

英國)は中村真三郎民によってい

朝鮮商議の飛躍を希求 べて時局に緊急即隔すべきも の除りに、健康の統領はベラ の知能を有せざれば他を眺か

半島同胞に對して特に

廿七年間の合計

當時軍特務機關囑託

北京朝鮮人民會評議員 氏

に連れて基々昂まつてゐます

西岡赤十字社大會は二十日ロンド

命を捧げて働く

堰を切つて現れた愛國心

るものが極田して一時四千人を突 として北支の一線に進出してお園 破しました、今日半局人は日本人

海南島攻撃も巴む一位を第三國間の規制の如く取扱びが有品の権打側のた一位を第三國間の規制の如く取扱びを外人能者殿に對し一門論問は自國の領土部軍限制理を

すらアランスの態度温化を排除し 日本軍の極南岛占領が近く開始さ

へるものとして右に對し支那側新一が明瞭に犯収される 第三國依存の肚明か 官廳工事の

加止せんとする第三関係をの連載が勝しられるはずである。
かの形式で事業上に推議なき方法 總所府省局でも土木駅の賃款に数官駅土木建築工事の單個引上げは

單價引上近し

夕刊後の市況

に取扱ってゐる、即ち支那はひた

ソーに達したモスコー來電によれ は且下内外よりの改態工作の防止. | 程起工が開始された折帆センセー 「ワルフー二十日同盟」ソ聯政府 | 面の作戦用として十銭の小瓢楸水

上外國の可憐をひかんとするや

循題で小

川穀物出入

美國 月本 無代 軍國有金申 無代

和金金屋分科金金屋分

層學博士渡邊晋

の士将征出

 (\bigcirc)

詰羅の酒銘

家本木花 灘黑麋兵

皮膚泌尿花柳病

P

数章 家の の 会 自

を立て

のみのコバタ

砂五十價定りあに店票品粧化草畑

に便な二合人

新兵事研究 育 京市移進區高河寺五丁目

あみの

幼虫の体内一巡シテ親トナル し下虫 ゼッ 鉄州 一覧 20 30 最終 50 75 十大 200 1,35 個人

でなが答・ てい致くよ

つごうも が働かない……」 「では早速 • 2

ソノ間身体各所障害ノ因ヲナス

数代金色



K-158

理想の實現!

養價も等しいもので哺育する事が理想であ 母乳のない赤ちやんは母乳に其の成分も榮

何の心配もなく赤ちやんは母乳のやうにス溶せばすぐ用ひられ消化吸收が極めて良く 製し育兒の理想を貧現化した粉乳です。を加へ、其成分や榮養債を母乳に等しく調 キノミールは新鮮牛乳に滋養糖や滋養鹽類

€ E E E O O O 仓株 肚式

クスク發育します。

裝

明魯地是)

大阪市東區南久太郎町東京市神田區銀沿町



向臭いのもずつかりとれま

御家職なんてもて貼されるばも なんて仰言つて下さるんですが世間さまはこれが私のお家藝だ

個語や俗語を取入れ、全能則透過

言った人情流・曲中には

ど入れてかきまぜると、 脱火で煮て、晒暗か煮立つ

てきたら重階を茶建一杯は

際美さんに首はせると

臨に法域すれば、自然に韓正され

三、岳、南京虫、故に注意する こ、自然に眠りに誘はれるもの終る前にゆつくり入浴させる

【東京支配館】参派をはらうと言

さらし餡の臭み

沈殿したら上水をこばして 先づ、木を入れてかき壓し みを抜く法を申上げませう のに、昭昭は簡単でよいも 概ふ人もあります、その臭 のですが、日向くさいのを 家庭でおけ粉などを作る 御家蘭として定評がある。 日本舞踊を舞踊的化し舞踊旅唯一 ふ『花草図の放曳(ちつぼ)』は の芝居上手と習はれる蘇美が自己

に入れ版く搾って用ひます 回水をとりかへて晒し布袋 てよくかき晒し、そろ!し また水を入れからして四五 まずき見言う成日は式をおいる場合「夏っことを裁談」」。 織虫さは近 | 京歌舞伎選に上戦されて最も辞職の語言さとするつぼ。の地方後世 | さうとするので、織鬼は徐統たく | を表向しる。傘々は去る四月の東 アンのため流出するものであって 等の関係上不可能とされてゐるも のを本趾の乞ひに依り特に京城フ 舞器展置で攻突、道具、メンバー 終れを催し、小熊の命を助けてや「取材した毎美の限案を基調としてどをして職るので、女大名も整に「この舞踊は営用長春の津世繪から 展史の明に合せて舟を漕では似な 世に関ふ健作である ると小庭は殺されるとも知らずに 後の別れにと旅に決別し益をさせ

に注意が抑はれ、質 の脳田と衣裳には特

を揃へ、例主の競曳に登つて呉れ の皮にするため、迷って來た小庭

の配頭で女大名が数 所のなけ、吸迦八個

と面むが猛曳は水知せぬっそこで

る。配役は底廻し(寄美)女大名 督て京日コドモ会に田城略栄を博 の子役立川しげ子ちやん決定の報 を容美さんに置うと (七才) が選ばれて田城する。こ したお馴染みの立川しげ子ちゃん (英音) 奴 (美三精) で子硷には

輝土庫に……どんなのをせるか は猿廻しと小狼のイキがピクタ「らつぼ」で一番六ツケ嶽しいの り合はなぎやならないことです 私、立川しげ子ちやんと言

るため本町銀の冒懸合計中にやつ S目を願くして大口しやきーー× × × × (地) のローカルを加味す

素晴らしいと聞いてゐます。「京城の常盛津はかねんへとて

「心今臨る時のセラン・万化」の正一十(京城の職學院并合成氏統)

りも温水、光手を擽つて、整像民 | 小畑氏は歩切れであるで参れ部で | 体の、角交換の胸骨の上に、何よ | の前途は光明に聞いてるる。而も | に

先手明瞭な切れ筋

その他選逐物では、プリムラ、サ

て貰る事にしたが、これに對して の本、選手らしくファイテング ケンの類も直旋を附むものですか。 たの悪比べ、と言つたやうな も ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

の常髪も 特に 多分 までのひとときに何か花の種を藤 間五寸から、尺位にします、丈夫 きくなれば、花板の様などにおす ら花菱草(カルポニア、ポピー) **♦**1

三寸置き位に蒔いて、三四寸に大 にはや大きな花冠を見られるのは

きませら、六月に揺を下しては口「で繁殖力の場い花は菊科のカ・リ

七月に入れば、ペンデー、デデー

觀戰記

アです。花あの明いたところに作 と、霧の降る頃まで花が見られま

秋蒔までのひさ時に 何をまきませう ×

鷄頭、ケシ、花菱草◇ カトリアなどいかゞ

き終つた今、花城の合間に秋霞き きたして、大ぎくしに関引き、株がかの花になつて、春物ももう笑 が絶戯に利きませんから、すじ霞

【第七局】(圏は昌五九飛迄)

開門が表

三精

登載して誤たす 大良飯塚勘一郎....

除かなければ黄底成功は低泉かな行っるには、どうしても四四級を行するには、どうしても四四級を 五郎、五三郎で形像条件の供れが

がわるいのであって、次のやうな と言ふのも思するに母の心掛け 手るわけです、誤つきがよくな い習慣がついてそれだけ概念に競 者伽かつき島く上手に避けばよ 常性がついてそれだけ鍵金に愛 だない との目にまいます は、天皇が近くたつてあても「様く認つきがよいのに、その日に常位がつき易く上手に導けばよ せん、天皇が近くたつてあても、様く認つきがよいのに、その日に常性がついてそれだけ鍵金に愛 だない お母様方は次の點にご注意

大、日頃から嘘の上や物き上げて「煲つて泣き闺したりして野島に襲」くでませたがら猟色に切り、電磁といったいしと ない時にみ聞かないか一種 ですつて夢にしておけばれ、 ですつけないしと はい時にみ聞かないか一種 ですつて夢にしてす。これを跳鼻 だがせる費値をつけないとと ない時にみ聞いないか一種 ですって夢にしてす。これを跳鼻 大、日頃から嘘の上や物を上げて「煲つて泣き闺したりして野島に襲 くでまぜながら猟色に切り、電磁 うつほと

東京で京城での藝くらべ と言ふ取り切り楽華流である。しい面目を見せてのる 漂美舞踊會の稽古場(2)

起の原味を構写させてくれるもの|

倍の給水をボタトコーヒーを、お

ヒーをおつくりになるには五、大 召・上り 方はアイスコー

の二種ありますが、フルーッジュ

もうしゃ、今度は傘ヨ・・・ には文字通り玉の汗――だが荷英 (う) た1回の頭、非等な つはくの旅古を終っ のコップに生がれた消滅的料本、 思ふだけでも原風自ら頭言痕味中。作りにたるには五、六倍の熱いお。トロペリーの各種に分れてるます

女大名は怒つて失むつがへ射り殺しと美さん、美喜さん、一美さんな 抵抗する新華館としての新鮮味を を博したもので、遊遊さんが自ら 李永将品の岡崎野神にお話をうか タブ、ジュース、クラッショなどれにはレモン、オレンデ、ストロなした、タへの海峡の子もらんの一般へ難さ心経が過を瞬へ遊だしき これには乳酸前菜葉飲料水、シロ いつても含々と翻鎖がありますが一手法であつかつていたときます。 では、 東大学と、 東大学の関係がかにお話をうか かくりません、このそうに手続く ・ 既で耐められても植物ですし、又 ・ ・ のの手数も、少しの時間も ・ で四倍に減めて下さい、その体数 ・ のの手数も、かしの時間も ・ で四倍に減めて下さい、その体数 つめたい飲みもの夏の風物詩に依一にたるには適量の牛乳をコーヒー に溢れてくるではありませんか、過を、コーヒーミルタをおつくり、このフルータジュースは、フルー ひとのに前頭飲料水と ことの出席ない動食物です。この シロップに加へますと出来上りま たものです。石上り古日水又は湯 もコーヒーシロップと大独阿様の に役立ちます、また紅茶シロップ 間に合ふので不敬の來客にも即座

作曲に長明界の最高構成的報管のショップ、アルッショップなどがる池田側子夫人が作詞したものでロップにはコーヒージョップな茶 母爺磁本の作家として活躍して唇 | 第一に駆けるべきものでせら、シ などのことを言って発覚しいが、大・から見ますれば彼な飲料水中先づした。 があります、乳酸質免疫が利水と「ベリー、メロン等の問題に分れて「テーブルに、またさ、やかな情報」は心臓疾寒を出てことがあるので はカルピス、コーラス、セービス れはジャップの透明なのに比して フルーフシロクプも同じですがこ 次・苦・にレジュース、こ

のパーテイに、このフルータジュ

ースは政連品だり思ひます

そ・れ・から大はグレーブ

が必要であります

た方がよろしい。お客をものもて

ありますが、いづれも透明でこれ

元旗精音家政次郎氏が特に丹組を

00000

んを中心として木銀のやうなもの一ての呼好飲料です 頭る)美さんと一美さんが野美さして、味、香り、光源、四季を通じ こらし、個付けは美しい早間なも一には天然色と人工着色の二様があ (古も) つこの総古和国を見 お婆のしかねます。コーヒーシャ て下さい、中央の語ーグプは各種のコーヒーを原料とし てその香味を関わっせて物製 りますけれど、人工済色のは飲り

美は田崎の場合は出ず二人だけで

後分離ってるます、これにはフルージュースですがこれは都衛の果甘

れば響成すべき五三鎮の打ち込みれば響成すべき五三鎮の打ち込み

大角成りで、敵刑の総額を避けや うとする。優勢に語らの監質な歌 りとする。優勢に語らの監質な歌 と攻防に下ろし、真一の場合は四番し油騒は大敵。其處で二七倍

手、だが次の六四歩にはホトく 心して攻勢が取り悪い、一先で小堀氏も四九角切りあつては、

に生の食物の類取を注意するこ 適最に粧化淡の人婦御★に の方殿

MOR"

四十・印式

|動は有名なフランスの挺歩なハイ| デイーに干燥高化、一定の角度を一一些)|| と左右の傘と傘とが耳取りスピー| そのでし だた傘に観るのである。この舞| と左右の傘と傘とが耳取りスピー| そので

と左右の傘と傘とが可成りスピー と、つまりこれを平島に説明する に日本興題の白眉である。」

のです、以上で大量の清涼飲料 居まずからです ものですがこれも仲々美味しい ケチャップのやらなどろくし が、これは丁度ジロップを強く たります。最後にクラッショです に様なもので、その意度はトマ い、カルシューム、総分など子 ンユースがなぜお子様に良いか 用されると非常に図ばのため ま・た・大人の方は朝夕 そく召上つて下さい、グレー と、その内にはピタミ

清凉飲みもの數種

豊に帯原飲料水といふものは、 についてお話したわけですが、 のべく早く召上つておしまひに 女会ですが矢製り開発した。 かい他に飲み物に比し保存に 間鏈頭夏食品同葡萄太叫共產) とをお奨めします(京城森水道 そびますから出來すしたら て配合はすと折角の否りが被

クの果汁に特殊たプロセスを加へ ースはミたレモン、オレンデ、ス い、その他女【答】 て 【間】 11、三年来京期になると たの様法をお改へ下さいません ためますが、強助製及注射、根 には、 三年来京期になると アメーバ赤痢 本田 博士

とになってるますが、しかし本は曖昧『エメチン』が特別ある 「アメーバ」赤綱の出射薬とし

水や野菜の生食を数じ其の他一

一寸武器たものになります、これ、別葉も選子を表す力がないのと あります、本病の強防としては あつてこれが、「三回の出場により によつて腫々特異性のある場合が

カクテルシェーカーに混合するか

色白*色肌

Oô M 募 畫 圖 善 親 伊 獨 日 銀でで今食 ! れなく强! 圓 ○ ○ ○ ○ 五 金 賞 生學等中女男・生學小 格資製廠 動与であるから 國教母包

赤ちやんは直ぐ

悪い習慣がつく

が悪く、夜中に一度目覚めると容 軽かせること、いつも殴て背中で 2上を叩くのも気分を称やかにし 記が大切で子守明や略くかと 「負ってるないで重く解かに床に よい、ゆすぶつたり弱く背中を 神經質な。子供に必服つき にはなくなるから、それだけ

明成は少日から切り、苗搗は、繊 では疑られたくなります 材料に加瓜、油料、水子粉、油胡瓜の油・炒り煮 遊戲で、それが智能になると一 たりするのは赤ちゃんには有

煮干粉をとるには、煮干をはらる 砂糖と野油で味をつけてかり煮に 切りにします。これを油でいため し煮干粉を言ぶします

色も香りも夏氣分

版になってしまひます、又負って ないで下さい。本句の舞祭に立っ 一般である。 それが三日もほくと長い習 ちつかり非常時だからなんて慌て **ぬて殴ったらそのま、目覚めるま**| 時はこの本劔は百八十度に變化し

| 変的構成と音樂的効果に於いて正| リズムにピッタリと合つてゐる るのである(容質を与美、野美、 立體化と言った言葉が使はれてゐ ーと替ふのであって、日本郷頭の

せたりすると謎をびれて疑つさが「を持つて勇敢に概へてらます。が「フェッツ氏がから辞してゐる。「侍」以て安徽し回郷し、しかも是収の「です、グレープジェースはそのま 後はフルーフジュース阿蒙なるべ ト意めずに召上り下さい。少さ お子様には水で二倍に南めて登し げて下さい。それからこれは別

W

聚 觑 菓

輠

武

曾

₽t

資州等、総定即並に射撃医闘の沃」品被製後午後六時建設国に脱倉し

り、それなく優勝旗を

祭を執行し、前年季川山世跡の

延官 及回消組員の招端祭並に式|

く記録を作り無限操りを登録して 監外壁では沃川場が三年運動の舞 優勝してむるがかくて優勝似及賞 た柔婉道南統武合並に射撃個人優

九日午前十時から忠北武梯段で「戦略り職」で防艦した各発が抗災 一件球後(天川)全五奈米職員(最代別)第十七回忠北武武大會は「堀川郷と職蔵して皇紀を職得・恩 長数(二年本県西(州州中県)

海朝監督官門野重九郎氏宛に提出

れた元山階」の位置を照へるため 阿工會議所では経にこの「窓れら の間帯は多大の不満を招き、元山 野川衛に個重したことから果然他

し各方面にセンセーションを起し

関連関に入り清州邑内官民は云に「非赦取後を一時間延長し二十六日

より消役の節約精神の操作に努め一の日曜日に貯金武入事物に限り平 【演集】二十一日から記憶器と問題即中、平日は貯金預入

電通り取扱い便利をはかるはずで

所の即等に反し痛く失望致し像 | 週間質節の目的消成に変すること(前略)今回の座談會は全く弊 | より消傷の 前本者節の前者者による

試合を行ったが参加選士三百餘名

(発光部) ▲一等田薫姫(資州 用)▲四等前田稲警部師(天川秀)入賞者は左の譲り (天川)▲三等石倉迎査部員(日

《氏川》全三等有各些查部女(新舉個人優秀射手)《一等小宮春》

一般が です機所において本合のため特 をす機所において本合のため特 をす機所において本合のため特 を可能がにおいて本合のため特 を可能がにおいて本合のため特

週間中遺<equation-block>の定立を廃止、飲止店舗配金押をなる。

週間第一日の二十一日は午前八

道幹部總動員

各郡部を督願

である

婦女子を總動員

三千餘名田植に繰り出す

始興郡の勤勞週間

清州郵便局では貯蓄報図路販週間

郵便局も活動

行動することしなった

左の加く遺跡部以下手分けして各

忠北警察署長會議

二十日から三日間開く

時局關係事項で緊張

那へ田程し同週間貨施狀況を観察 忠北近では貯蓄料的最調器間中、

数値的金華商品献に活動し順内書 中は勿論、その後も引機会局具を

○ 四日 ◆報点、於四部第四十二、 ○ 四日 ◆報点、於四部第四十 ○ 四日 ◆報点、於四部第四十 ○ 四日 ◆報点、於四部第四十二、 ○ 四日 ◆報点、於四部第四十二、四日 ◆ 報 「加井宇春城門」下五、六日 ◆ 総 「加井宇春城門」下五、十日 ◆ 総 「加井宇春城門」下五 ◆ 他 「加井宇春城門」下五 ◆ 他 「加井宇春城門」下五 ◆ 他 「加井宇春城門」下五 ◆ 他 「加井宇春城門」下五 ◆

丁日子前八時から近路管轄室で安一支度投事、見ずる労支援を事、小丁日子前八時から近路管轄室で安一支度投事、見ずる労労を開始すいの大田

の多数に上り各型士に観先火を發 質通 試合、高腦 試合、各層質抗 当選し柔緻近に分れて試合を開始

肉類相搏つ属に削機虎糠の熱験 展開して式道の精華を遺憾なく

くた最近を開発が正常了の後輩で「方になける」十部以上五十部は1、間く父は共同で歌の手を借りたい。り、日本規模の一般が通じに同じ、日々での国々が人職が通問とし事。単位にそれよくと歌気を行はしめの日本の国々が

「我プロし柔流部では共同場で「対称女子をして影響製の気を撃」て原外传彙に活動せしめ形下二官でありる「大佐浦」 茜葉派では時間下の歌」の婦女子「高三千教名を越動具したとり屋外の名誉を双肩に舞っ

劍撃火花を散らし

龍攘虎搏の熱戦

忠北道各署對抗武道大會

柔道は清州劍道は忠州優勝

待望の 示春鐵道

教師選工事方面に供給せしめるこ

し種種的に乗り出してある

營地鎮祭 春川神社造 く那位局では婦人の最外勢能を一する事になったが全官者は各面是

【仁川】種類では仕七日か

仁川の印紙税檢查

九日まで三日間に近り印紙税集合

る事を條件にしてゐる

村江△

麥の多収穫

谷亚

内坪心

▼春四月には開通

殿居在地も決定しされたへ

を終しまなべる) 石事 (石) 是一郎されてゐるか、最初より間端三」でした。まめて果大門二十七千番の用値に移住司をから、最初より間端三」でした。 せめて果大門二十七千番の用値に移住司をから、一門におりに対し、「一門」という方に、「一門」という方に、「一門」という方に、「一門」という方に、「一門」という方に、「一門」という方に、「一門」という方に、「一門」という方に、「一門」という。「一門」という方に、「一門」というで、「一門」というでは、「一門」というで、「一に、「一門」というで、「一門」というで、「一門」というで、「一で、「一門」というで、「一

人の一を解籍の本任に馬全を期っ一歌起し問面事的所で抑物会を開催

旧めた友人の 資金を失敬

朝七時頃飛良率が限を発し十上字。取した千五百四日全部精博で使ひ て来順し親友の皆乃地町四九・寧 商党ひしたことを探知、大島諸二年をから現金子五百九十四本様、田た、関域郷で被人郷が中大は上日宅から現金子五百九十四本様、田た、関域郷で被人郷が中大は上日本の東の東の 商業経営方針を協議して北米し党「開放器に押金し競引兵調べ中で結論成成"の)に泊り改進して北米し党「指名学館して十九日複楽し身橋は 開城】佐衛県長龍邦藤南大龍里 | 十個入りの基口が消えてゐるので 指名手配でお繩 加学、精林、衣着(△)強里(「距離を電車タクシーバス強性迷惑」「工工を予告し用値に形感りの魅力・使内で地質保育執行することになった。大乗(△)四川(△)中度)「左京都は関連製造が形式にしていいに前が フリエア 路道官 食で健康機能工作を進めてゐるが作。是後後、恩後(△)金音。 在京都は関連製造が形式にしていいに前郭をあげているかり乗ってけて、智される泰川静祉はこのほど奉催し役、帰復(△)を音。 たっぱい はいかい に前郭をあげているかり は、温徳(△) 後音・ 全長九十三粁停車場⇒決定 茶山 紀二十六百年即公本章

【永四】沃川郡では来る二十四、 更生部落批判會

【原州】時局に到皮する鉄後の婦 五層日間里 一面内更生指導部番を

百七十六四十二鈞、慰問獎級基一四、軍幣品獻納金二萬三千八艘關稅獻納金十萬八千四百九十

四十三貫でなけこれに全角道職員合計賞 に五十人萬 九千二百元國 の他設備教芸子九百六十八四七金四萬二子百八十八四十八歳そ

あつきり大邱まで高飛び の戦争二千四百六十八回二銭を加

翻成の装が見えないので不能を抱一果したと自供してあるので別数さ 市 大和人英四十三百十九四十三線 ちに造走し春川色内上松入したら いた (本和人英四十三百十九四) 所観を開始したが右は十日七 (本和人年四十九四) 所観を開始したが右は十日本 (本和人年四十九四) 不可以十九線 (本和) 不可以 (本) 大十四十十八線 (本) 本 (本) 不 (本) 本 (本) 和 (本) 和

10所持金を調べてみた塩千五百九 | 追及中

忘れられた元山港

日本海經濟聯盟に對して

商議が抗議書提出

行職に男子の人夫不足に悩む。中人一各国際指揮任新館、監接委員等で 28 飲金したものは 古風が民が赤波を辿めて各方面に 四萬四千三百三四八十一銭、二五十六四八十一銭、三五十六四八十一銭、皇軍尉則即軍縣與軍寨委金五萬八千人 認防費九萬四百三十四六十二個

木浦入英四子三首六十五四五十 | 佐藤東・市内に鎌重た磐成綱を扱 常説に入院したが生命には別様なるが各部別にすれば左の通り | 松栗県・市内に鎌重た磐成綱を扱 | 常説に入院したが生命には別様に立る作用 【春川】廿日夜十時頃後川野では一 しいといるのであるが未に組入し

赤心凝つて六十餘萬圓 部下ヶ脚を大寒江陵以北十ヶ郡は事にたつたがその區域は春川外南 三十三回九十八錢 全級平一萬四十四十七 鐵 金務第一萬 九千五日間十四四十十二銭 金銀一萬九日十四回十十二銭 金銀州三萬九日十四回十十二銭 金銀州三萬九日 で小参に七月四日から十二日まで「松空を施行するほす 小変とし大変に廿日から廿七日ま **敷を禁し多敗都皇教者を開催する【祭用】江原道では寒作の改良者** これは全南の中間的決算です →线▲條律二九八千七百九四五 | 江原で品評會 三石元子、小巻は一石五斗以上た

海州二萬五千三百八十一段十級 開城平壤商 工視察團

平壌商工製祭具一行二十名は十八 【江雄】本世江華支局主心の開鍵 (學)解主管) ▲貯茶堆職 鍾路の夜市荒し

上清州生れ住所不定李潔元三男政 (京六六、人二〇) を御取した忠 和信前登前に置いてあった自動車

高四十百二十三四十一歳◆珍島一半して出設
「高三百人四三十五銭◆菱島」半して出設 千二百二十七旗四十四藏 4 提收千六百十八四二载 4 提光一萬七

加害者姿を晦まし

春川署躍起で捜査

官町附近を標準中派出所員に経し

戸改良獎勵江原道で井

時間、軽下等を置って古物画に変

の油脈をねらって前後壁回に亘り まれ取調べの精果雌路夜市で商人

され難く、健康状態は常に不され難く、健康がは、無論、策選がは吸收すると、性性的の下側便が

くあります。 しかないと言ふ人がよ 康便は、一ケ月に敷日

水脈に繋頭の度を加べるのが良であって、肥れないのみか

数ヶ所にして概れ非月本をもつ 【茶川】道内の上水道配類は値か

五十銭の

偽造貨

★……

水原で發見

飲料としている関係から遺物生味 では補力飲料并戸の改造並習以上 がて一箇年均十七瞬ル十二年で籍が 科并且數は改造四七三、新议五 (千四百六十九四十十一种、新 とめてふるが四月現在の批内所 (第五子教員小者(三)が列車連 経験なを競斗、難して水原素に肩 一人日正午頃水原縣第二本 - 上 ※製上金を計算中 巧みた何近点 水原の電話抽戦

伊川の如き値か十箇である 強を眺頭に海岸地方に鞭連し非常 に強してある。しかして右は傾向 町: 萬七子七百四十三面四十一。 九子二 晋七十三國七十歳とたり4 と行くほど少くなり江原郷の八八 松红、水原那點會 水原砂锅管 **単九個。その中優光概を認め**られ 別の四個あり登録したのは本町 指数は二十日午申ル時中から行 (もの三一女子小路校、水原郷) れたが申込べ二十二個に対し割

は一箇世七四四十九四で越訳、同

小小原属における本年度至急が

害細菌を殺菌し、さら出し、同時に腸内の有

る炎症とか 贈炯を治療に生じてる

関敗醱酵物を其の薬分とは、 同腸内の毒素と

作用が質用されて来ました

トモサンの吸著作用

新聞勝野トモサンの強力吸

に吸收して大便中に

會總代會 江原道水産 場の五氏であった 经路、南昌市临海市, 本町 李·奉、南水町韓兴朝。 迪玛町岩

るため日本南越水化を唱へ、温鋭 易ルートは現實的な飛躍をあたへ

からきるは明らかにして我が完」 回会くこれを無視せられたるは、が元山の有機者肌の中にはこの間、非常大学においては、関係して、大に連絡、略)・後は今回の如き不都合な、観察生ないは・観趣する時代の所まりている。これを指す。 との見解さて、どうな人がある日本権技能機能の 相似・次承に付不悪御鯨水を貼 との見解さて、このものがありませて大臣五年頃より意識を開始し、の定解して、一つの正山横げ野地に対して本海(への期間を発出して母かの更生、中間・美田様は日本においては、経済単立が知何なる態度に出るか、観を掲立すべきであると提唱して、多数条件甲盤山に大小なも古。 短波視望が如何なる態度に出るか、観を掲立すべきであると提唱して多数条件甲盤山に大小なも古。

【元山】日本赤經濟聯盟では裏日

良越で日通質器與音の語音が開催

野が青年、日本、歳基のいはゆる北 是本海湖水化開墾についての座談

節約と貯蓄第

忠北道廳では食堂も廢止

清州郡民實行誓人

長二十四、五、六日

EE ▲微船共衛軍器取扱

報恩教育研究會

龍仁の等狭夏好

雅なるに抱らず今一は相対興味をもつて見られてゐる

0,0

(21)、高城軍守ら舜國、佐々木瀬 別館、本府から用婦屋、選の河西 [[]并里] 江原道木連合臨時總代 信却事長が限長盛について左の議 から後町の自宅で執行、京仁節のベンネットの葬儀は廿日午後四年

さは其人のみの知 となつた時の爽快 下痢便が健康便

特長です。

然に健康便とするのが 強化して、下痢便を自

る所です。

ウシネマト 溶削

|校生徒の戦班大會を開催するはず||鏡であり、一般は家は目下大金で開催、二十六日官並小様校で各場||に九割七分に進し近年にない好成 十五日炭釜小島投子教育研究でと、重まれ越内を通じ十八日現在すで「水同」報放都教育者では来る二、「職仁」水稲の移映は適時適層に 「肉類山后取」心の王者スキーの 最初の雪中山岳歌トー キー 映画 ルデラック大作品三映町提供世界 ウユウ映画『舞台裏の頭保』ト ナイテクト肚アーデスツ超特作 王者ルイス・トレンカー主演へ 愛館 [七川]二十日から

予主徴▲ペテー、大朝、水社=「謝愛ハワイ航路」杉荘見、星活動を行水之江龍一 監督 作

作仁料起き歴者快作異議論「配告作仁料起き歴者快作異議論「配告」」「一日から三種

会議入(十月位) 1回の観 1号の続入(十月位) 1回の観 1号の続入(本月位) 1回の観

とあり。若し品切れの時は直接各地の薬店及びデベート薬品部 してあります。紅旗は世物の略りなりな楽しい 機能容器の引換分が封入一か月底上の品には、 上記のやら) します。 治療なさる事をお集め

吸著作用で一刻も早く

人は、トモサン獨特の

たえず下痢便に悩む

の野作用なく雷憤とならずる塩は往常用分が呼適です。

東京市日本橋原本市三ノー東京市日本橋原本市三ノー ŋ

重 to t

!つ保く永

本舗 数安 藤 井 筒 堂 のない花は愛されません その色は美しくとも薫り

美あ 美 Ø つ L てこそ始めて完全ない姿に床しい薫りが 所有者です、

云はれる南歐産バラ、スミレ、ユリ等 には芳香の優秀なる事世界一と十八種の感術的調合でその香濃料香水オリヂナルは世界の名香 高 貴 香 料を含有する原料其儘の てす

雷鳴などがついき、

下痢便、しぶり腹

整細の原因でも、



香水 調合に 趣味ある方に 単一香薬を嗜好せられ又は

趣味の意り

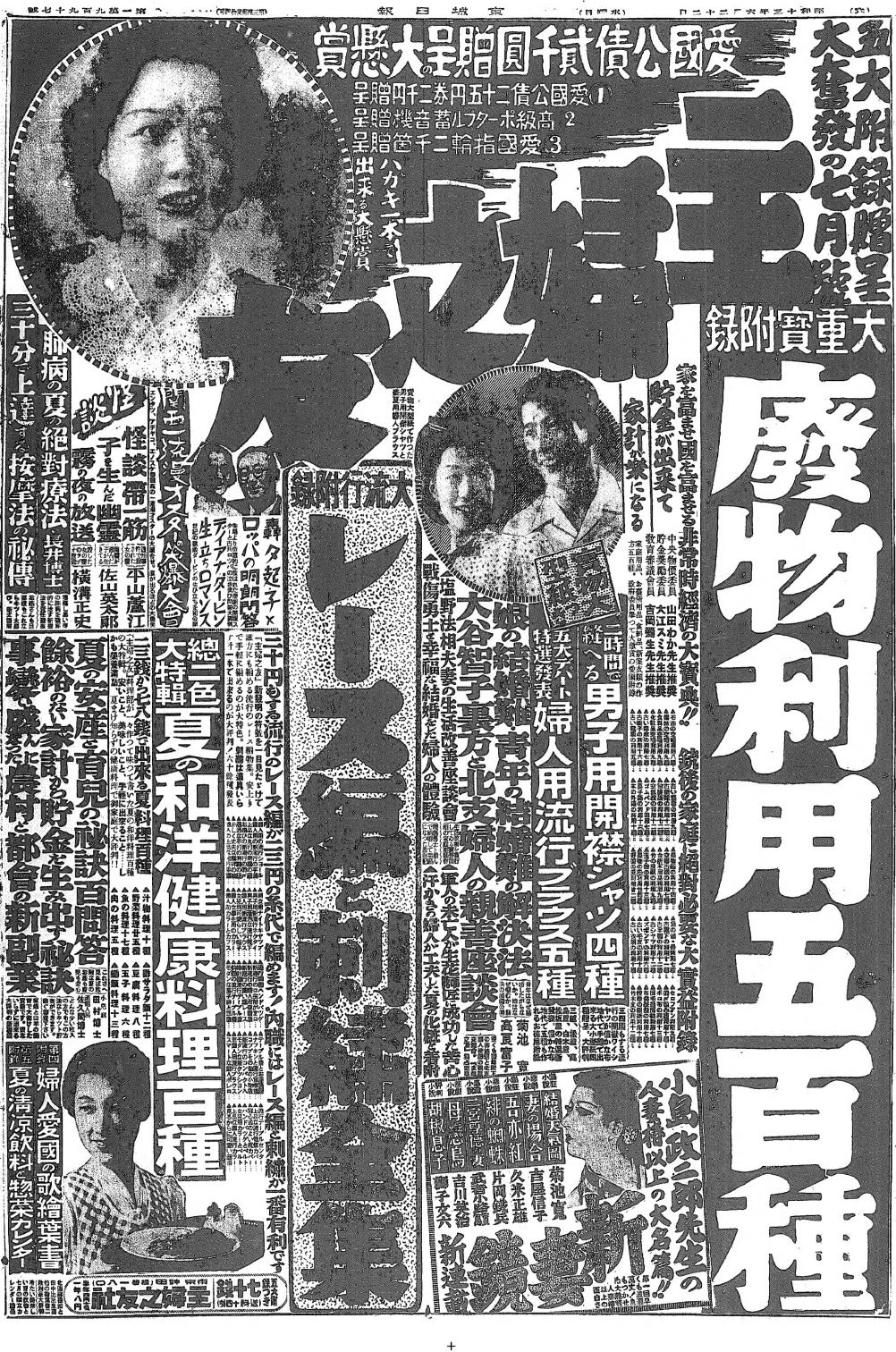
でデナルロ 1 ズ

オリデナル バイオレット アンデナル リ ij 1

調合してあなたの趣味に ですがオリヂナル香水と 各々個性のあるよい煎り

も近代人の常識です合つた熊りを削る事

東京市日本機區水天宮前



|展力を入れ耶能表彰の||金をするやう馬力をかけるこ

漏 地 質

部公田

學物

東大教授班阿

東大教授四朝之助理

鹫加 藤 武 夫著

期日酸一八〇頁 景學 。一四

第六頁を御覧ください!

大和式冷凍機假事務所

户 皮 型 科

花柳病 クネー。

明鮮ビル前入ル

尼日泰内

本局共三一番
本局共三一番
京城市大川道り開開
石川道り開開

騎東州

廿日東京驛御出發遊ばごる

当年計時間別れて歴

タイ パスト生能基準の女性が関係が、一般に対して、一般に対して、アライは、一般に対して、アライは、一般に対して、アリケーのでは、一般に対して、アリケーのではのでは、アリケーのでは、アリケーのでは、アリケーのでは、アリケーのでは、アリケーのでは、アリケーのでは、アリケーのでは、アリケーのでは、アリケーのでは、アリケーのでは、アリケ

今 動 社員総書店間方が 京都町二ノ五七 京城の本 京都町二ノ五七 京城の本

直縁の手

ヤマト金銭登録機 特别案内 明治町本地理大学、1925年 明治町本地理大学、1925年 明治町本地理大学、1925年 1925年 1

光二三十番 層差配 一一一一天玩吃



問易生活法 ※五万円貯める

牙畿道自動車協會

本が開かれ、一両ノ町ラルでは ・ 一面リーカーの ・ 一面リーカーカーの ・ 一面リーカーの ・ 一面リーの ・ 一面リーカーの ・ 一面リーカーの ・ 一面リーカーの ・ 一面リーカーの ・ 一面リーカーの ・ 一面リーの ・ 一面リ

乾 電 池

朝鮮機物株會社類が大きまます。

現り、 機和主と表面別 版(文準地に方) 東京(編版 (文準地に方) 東京(編版 (本地に方) 東京(編版

三三年 6年 6年 1

施された貯蓄程関係関烈町に応じ、開土古書で開いたのでは、中一日から近、薫運師に、伊力を入れ事常芸蔵の 戸當り十五銭以上 貯金獎勵週間・京畿道の運動

の運動場を解放

體位向上へ民衆打つて一

徹底を望む

ではいます。 ムタを出ります。 は、の山下信藤先生の記事が大評判!! により、はいる。 はいます。 ムタをはります。 ムタをはります。 ムタをはります。 ムタをはります。 ムタをはります。 ムタをはります。 ムタをはります。 ムタをはります。 ムタをはります。 はなりはマダマ かは、大野神!! になり、 はいるが、 はいない。 はいない。 はいるが、 はいるが、 はいない。 はいるが、 はいるが、 はいない。 はいるが、 はいるが、 はいない。 はいるが、 は

女給仕監督募集が大権が大権の対している。

何でもあげるから云ひ給へ

直な無の調脈性が、選手には亦 度に一度は僕にも金の持へると い、田來るだけ安い店へ行つて

問題が金だから、何うも心持が

五六七八

るので、猛けいやがつたる

の収入を得てるなかった。い 話はおい料理館へ田入りする

事が最も大切た戦災投巧で、その 他の表現れみんな風だと思ふない

正年(東) 開報

豊の

夜の部

お互ひの心持を見抜くと云ふ

く考へて見ると、気体めにすぎなて、ほんの一時の感情だけで、よ

| 一・〇〇(東)小原生の時間 | 「本二1 前顧捌々一寸ぼうしゃ | 三 河 変にども合 三 河 変にども合

の水中栽培の水中栽培

さなのよ。お説に従って田來るだ でのあんたの、竹の窓へ方が好

けそれを押へつけて、今夜も小

位子の云ひ方には、不思議な会

それたよか

も荒い方だつた。が、猛はなる 選子は概入れに何時でも五六十

遠ひを持つてるて、 金づか ところへ行きがせる。

りなり

実育の代徴か?いやな 君文た り飲んだのが、目のふちへ行うつ 「僕はさう信じてゐる」

ハは、此ぬまで本てもまた理論を

さら云ひたげた西子の豊が種の

程は赤くなった。理路の氏いこ

六・五五(束)カレント・トピッ

九・〇〇 唱劇調(京級)

如關 宗

八・〇〇(大)調唱と時の回題

(・1三〇(鎧・壌) 側睛|朝鮮語 常鹽丸 **ラー・

月

01 T

紅東萊鄉沙下西紫里有芯

10・10 初節國指酵毘(二三)

あずのきくもの

作用学に於けるラデオ受信機の 地用学に於けるラデオ委領機の入 で、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学の

[151]

事、それを云つてるるの、それ

八・〇〇 (東) 幼兒童話

朝鲜郵船定期仁川田帆

丸 六月廿七日 東京 一次月廿七日

いたは、やっぱり、

無理を云ふぜ、そんなくだら

『ないよ、愛情を表現する形式は 『お互ひの心物を見ぬいて

祭に囚む「ローエングリン」 技術―ワーグナー生誕百二十五年

午送三・〇〇(皴) 蛭人の時期 | より中郷―子は髪・木村松太郎曲 前田自秋他 | 八・五〇(前)浪花が一群馬行起

意識見えない實

=午後六時【テキスト四〇ページ】

竹童話쪦

尿の病と

(風)時報についき

(東) 三

が仮を食べてるた。たるだけ、斯5一だ。愛の識態を見せろと云ったつ その日は、戯座裏の支那料理で一覧んと信用のたらたいものばかり

何かくねたくつちゃ

『皆り前だわ、あんなにひどい失

第一放送

日本放送交響樂船

朝太郎君はお父さんが大きた軍法

は二十三日同刻に延期)が五・三〇(大)啼く子鳥に様 二五 ニュース ニエース 部

常) 田槙明二安

も母校に来る穏つた局屋があつて は一番で機範生なのでした。いつ

のでした。附属さんはこくだ!と この工場に原料仕入の相談に來た

島犬黑貂其他

天然記念物珍

立つて居る部が一目で勢るのです

ものになってまたお国のために役 た。この工場は全国の衛生に築て 大学の生徒と「楮に見事させ

席のお笑び

十世ン

けて行って大失敗をするといふし

原料になる単生勝君の厭物のお話 朝太郎のお父さんに軍器品の意い

[後代・二五] 森 為三

朝の

年後〇・III〇 ニュース・鮮魚町 知縣西縣自井郡山田村牽動者願以三岩機三江作詞•作曲=榮

> 先生・相談・て財産さんの工場を 節の不心得を氣の謎に思ひ主任の して居ましたその府屋さんが朝太

のところへ飛出して立いて躍りそ

梅雨季の受

信機の取扱

津村一二

【時九後】

總動員運動に関して OI(廣)朝の修養 國民稽 IIO (東) 時報・今日の天氣 IIO (東) 安那語醇座

・一五(妙)衛生部間(朝鮮語 参山)夏に多い木蟲の話 金 足 袋 ・ こ・〇〇(東)小夢生の時間「等 子守唄(四)中國地方1・四〇(東)ラデオ桁線 ク我は海の子 / 東京県校開協育 大一ラデオスケッチ

(東)教師の時間 帯校 五十 岩手縣紫波那乙部村 殖

0・00(歳)家庭メモ

• 110 (東)朝の音樂 (レコー

松山市縣合治年四長

午後一・一五 衛生論演正午(束)トーキー音樂

九・三〇(東) 時報・ニユース・ 組・地方へのニュース銃後美談知条漁弾・明日の歴・翌日の番 时植和(盛岡地方) 田植和(盛岡地方) 柳宏相太视 郷及び故跡に出する職急措置 第三日は要信機の故障とこれに對 恒用手に投ける受信機に及ばする 第二日はラデオ受信機の取扱労と 申上げたいと存じます、即ち、 撤退の事権に就て三回に亘りお話

六・〇〇(東) 宮脂劇 《見えな 『ヘノ十六』に白の脳を置き間接的・九十とッケで行ったが、この手で る。それに関して白岩し「ヘノナ に中の白を攻める事をも指へられ

一段 亭

松本 朴

自二に次いで黒三とオサへ込んで の黒に包附近既を探るであらう。 故に自は黒『ヘノナム』に對し一問題にならない。 ると参考間(2)の選びとなり 『りノナ五』にトピ、七八以下 白四とオサれ黒は徒らに如苦

の如く打たれてこの場合成立した で、600年に、日から参考間(2) 着局具『ヘノナム』に歴を御く

一手とも云ふべき手である。 只これを捨石として、七二が

大きく取切られ、そ 非数に陥っ

中央經營に邁進

はそれ F

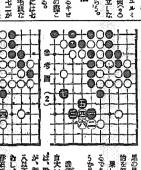
を狙み得るや?

瀬越憲作

古立古立天本 彬氏 薫氏 七』ウケてくれ」ば発表版(1) 五子は捨る覺悟

つく中央に大橋線の構成を企圖し

白九三で『ちノ七』とリグなど



は、暴力五にヒカれ中の白が改め一二に至って落々其他化す

が、振うなると本言是七 は、説明の要もあるよい 自大いと思いと云ふ意味 (十) の結果が むし、中央の白の四手が

京城支店(181150

金山 西島 租租租租租租租租租

かし自む好く財政し 作戦力士、九 門司基聯門司基聯門司基聯門司基聯門司基聯門司基聯門司基聯門司

大阪商船株式會社会場所では、

チガフのも、白九二にサガられて と二段へまをされ、却つて黒に調 亦爲九二で『ちノナ』』 ヒキリ ◇黒九三の二段パネも常然、云 一切ノナ三 ドヒイた られる事になるから、自が大いに

き依然として低勁を持續するであ 陸と云ふべく、聶は左方一僧に大 するであらうか、精文白それを 黒の目的が遊成して電影を挽回 この邊の打握りは、双方共に完

《四篇》 医秀連絡船 中间 第 整 女 1 中海 市 1 中海 北岸大路 河岸 南部 河東 東 河東 東 河東

を起さす経費に乗の習りませんからぎれ程連りませんからぎれ程連手のから者有して日本のを合有して日本のを合有して日本のでは、1000円の場合のでは、1000円の場合である。 個になる事はありませを起さず経對に薬の密

本館大阪森田町窓町

同時間に飲めあれば唯今では我国 記念的中面物に就てお話します。 中に試じて居ちる、時を紹介した 座荷北近安泉郡隣山面の番に近き 述べそれから雄基地合の州島にウ 珍島犬に就て、次に貴重毛虚い最 た戯から自川温泉西方一里山の窓 配りに 1.老人の動物策襲の心から 一番の品の形んで来たのを保護し ネコ、ウミガラス、ケイスフリ と稱せらるト甲山の黒貂に就て の回交散は 神經痛に多大能と おためし下さい しい殴れ行です の薬店でも近頃送 くきくと言つてドコ キキメの建いが評判 頭"痛 齒痛

んの家へ新築の駅ひに行こと首ひ

うもトンチンカンです 『先つ御答

太郎、お父さんから佐兵領叔父さ



お子達の

画質に最適…

の思ひやりが叶ら

今回にその後指定されました天統

呼吐前自燃金支部へ京城日軽銀者同部又は郷戸市出本四五丁自廢助 と書て、早速ハガキで申込れよ。

宗教の政策が来てゐる。聴病者は一類の手肌で専心の著した方から、本質日の探察論本で認致するが、本

- Coo 電よい

樂用子供歯磨です

■記る歌の問題にも飛びつきます。お子遊院でありが非常に甘く斑やかです。朝は幼味ですりが非常に甘く斑やかです。朝は幼味です。何しろ卵子遊の一帯娘のな窓刺戯なく 商料の先生方がトテモ御推奨です。 の酸脂はクラブのコドモへミガキに限ると バイキンを死滅淸掃…

大にお詫てになるために は、一日も早くクラブコ ドモヘミガキで歯を膨か せる智域をおつけなさい ませ。クラブのコドモへ ませ。クラブのコドモへ

―ムシ齒を防ぎ身体を强める

こんなにお子達向につくられてあ年ら、

KH--2

お子達に栗用クラブ

先に…」で聞き出しま

除と香りが

非常に甘美…

一お子達が、

大喜びで磨き聞す

を強め健康を増すのです。日弦粘膜に一番ヨク遊し、

